



平成30年度水質、大気及び化学物質の測定結果をお知らせします

環境の保全に関する施策を推進するため、平成30年度に長野県内で実施した常時監視等の測定結果をまとめましたのでお知らせします。

1 水質測定結果の概要

○河川・湖沼

- ・河川のBOD 71地点中70地点で環境基準を達成(達成率:98.6%)【昨年度比増減なし】
- ・湖沼のCOD 14湖沼中5湖沼で環境基準を達成(達成率:35.7%)【昨年度比1地点減】

○地下水

- ・概況調査(※1) 68井戸中66井戸で環境基準を達成(達成率:97.1%)
- ・継続監視調査(※2) 154井戸中92井戸で環境基準を達成(達成率:59.7%)

※1:県内の全体的な地下水質の状況を把握するための調査

※2:これまでに汚染が確認された地域について継続的に監視を行うための調査

2 大気測定結果の概要

○一般環境大気

- ・二酸化硫黄等4物質は、16測定局全てで環境基準を達成
- ・光化学オキシダントは、全測定局で環境基準を超過したものの、注意報の発令には至らなかった。

○道路周辺大気

- ・7測定局の全てで環境基準を達成

○酸性雨

- ・県内4地点の平均値はpH5.5(昨年度pH5.3)で、酸性化が進んでいる状況にはない。

3 化学物質測定結果の概要

○ダイオキシン類

- ・大気、土壌、河川・湖沼、地下水及び底質の計14測定地点全てで環境基準を達成

○有害大気汚染物質

- ・9測定地点全てで環境基準値及び指針値を達成

4 その他

- ・測定は県及び関係機関が連携して実施しています。
- ・測定結果の詳細は別紙及び下記ホームページをご覧ください。

<http://www.pref.nagano.lg.jp/mizutaiki/kurashi/shizen/suishitsu/kasen/suishitsu/h30.html>

— 確かな暮らしが営まれる美しい信州 —
学びと自治の力で拓く新時代

しあわせ信州創造プラン2.0(長野県総合5か年計画)推進中



世界を変えるための17の目標

【長野県は「SDGs未来都市」です】



環境部 水大気環境課

(課長) 渡辺 ゆかり

(担当) 小林 裕之 (水質保全係)

(担当) 半田 沙季絵 (大気保全係)

電話(直通) 026-235-7162 (水質)

026-235-7177 (大気)

電話 026-232-0111 (代表)

内線 2756 (水質) 2762 (大気)

F A X 026-235-7366

E-mail mizutaiki@pref.nagano.lg.jp

SDGs(持続可能な開発目標)は、美しく、誰もが安心して暮らし続けられる社会をめざし、世界みんなで取り組む目標です